

2016 12/01 THU 16:58

FAX 06 6317 3651

日本共产党

摂津市会議員団

安藤  
薰

□ 001/001

国保改悪につながる「府内統一化」に反対し、  
国保料の引き下げと減免制度の拡充を求める請願書

摂津市議会議長 野原 修 様

国保改悪につながる「府内統一化」に反対し、  
国保料の引き下げと減免制度の拡充を求める請願書

【請願趣旨】

2018年に国保の運営主体を市町村から都道府県に移行することに伴い、制度変更の協議が進められています。大阪府が3月に開催した「広域化調整会議」では保険料や減免制度の統一化をはじめ法定外繰り入れの解消といった国保料の値上げや制度後退につながる取りまとめ案が打ち出されました。「国保料を引き下げて欲しい」という市民の願いに逆行する極めてひどい中身です。2015年度から低所得者支援金として1700億円が国保への財政支援として交付され摂津市にも2億円があらたに投入されていますが、摂津市は支援金を国保料引き下げには活用せず、累積赤字の穴埋めに使い、くわえて法定外繰り入れの削減により、2015年度に国保料値上げを強行しました。

都道府県化の第1弾として保険財政共同安定化事業がはじまり、摂津市は収入減となっています。減免制度の後退や保険料の値上げなど、摂津市民にとって改悪にしかならない府内統一化ではなく、市民の実情を踏まえた国保制度にしていくため以下の事を求めます。

【請願項目】

- 1、誰もが払える国保料に引き下げる。国庫負担を大幅に増やすよう国に意見を上げること
- 2、低所得者や多人数世帯など摂津市独自の減免制度を拡充すること
- 3、滞納世帯の生活実態に十分耳を傾け、無差別的な財産調査や一方的な滞納処分は行わないこと
- 4、資格証の交付は中止すること
- 5、病院で払う医療費の窓口負担（一部負担金）の減免制度を拡充すること
- 6、大阪府がすすめる保険料の「府内統一化」や減免制度の改悪縮小に反対すること

署名数 2,548  
~~2,548~~ 名分

2016年 12月 7日

摂津社会保障推進協議会  
会長 坂本 雅義 (54)  
摂津市役所 18-5 (54)  
TEL 072-638-3034